

房総 だより

(農)房総食料センター

千葉県山武郡横芝光町上原 368-1

<http://www.boso.or.jp/>

☆産地情報をお知らせします。

発行：2020年9月11日

野良仕事

夏野菜の収穫を見て

横芝光町の畑で、巽谷廣尚さん、江里子さん夫妻の収穫の様子を見せていただきました。畑に着いた時は、12月に収穫する長ねぎ畑の草取りをしていました。「梅雨明け後が日照り続きで、土がカチカチ」と苦労しながらの草取りです。午前中ですが、すでに厳しい暑さ。その後、オクラの畑に移動し、収穫作業へ。「オクラは昨年から始めて2年目で、昨年より調子がいいです。オクラの葉に肌が触れるとかぶれるので、暑くても腕カバー、手袋は絶対つけないと。」と支度をすする廣尚さん。生育は順調で病気はないのですが、農薬の散布を控えているので、実に被害のない程度の虫はいます。私が葉の上に虫を見つけるたびに悲鳴を上げている横で、もくもくと収穫を続ける江里子さん。「私、もともと虫はそんなに苦手ではなくて。苦手な人には収穫は大変かも。」と普通に話し、たのもしい。次々と収穫に適したサイズに育ったオクラをつまんで、ハサミで切っています。

隣の畑にはミニとうがんが育っていました。ミニとうがんの収穫は畑が葉で覆われているので、歩きながら長い棒で葉の中を探ると、実にコツンと当たるそうです。江里子さんが見つけたら、ハサミで収穫、ポンと投げて廣尚さんが受け取るという連携です。この暑さももうしばらくすると落ち着き、収穫作業が楽になってきます。(B)

